

古事類苑

帝王部七

即位上

天皇踐祚ノ時ハ、必ズ高御座ニ即キテ、天日嗣シロシメスコトヲ百司萬民ニ告ゲ給フ、之ヲ即位ト云フ、即位ト踐祚トハモト其別ナシ、天智天皇ノ先帝崩ジテ後、七年ヲ歴テ即位シ給ヒシハ、其間皇太子ニテ攝政シ給ヒシモノニテ、踐祚シ給ヒシニハアラズ、持統天皇ノ如キモ、マタ攝政三年ニシテ、始メテ踐祚ト共ニ即位ノ禮ヲ行ヒ給ヘリ、其他文武、元正、聖武、孝謙、淳仁天皇等、何レモ受禪ノ日直チニ即位アリテ、踐祚ト即位トヲ別ニセラレタルコトナシ、桓武天皇天應元年四月三日受禪即位アリ、同十五日ニ其式ヲ行ハレテヨリ踐祚ト即位ト、其日時ヲ異ニスルノ端ヲ開キ、後世ニ至リテハ、踐祚ノ後、歲月ヲ隔テ、即位ノ式ヲ行ハル、コト普通ノ例トナレリ、

即位式ヲ行ハル、時ハ、豫メ陰陽寮ニ命ジテ其日時ヲ勘ヘ申サシメ、上卿ヲシテ擬侍從以下ノ職員ヲ選ビ定メシム、又禮服御覽トテ、當日天皇ノ著御セララルベキ冠服ヲ天覽ニ供シ、或ハ即位ノ無事ナランコトヲ、社寺ニ祈禱セシメラル、等ノコトアリ、其他由奉幣トテ、天皇建禮門、神祇官等ニ行幸アリ、使王ヲシテ幣帛ヲ奉ジ、即位セントスル由ヲ伊勢神宮ニ告ゲシメラレ、又告陵使ヲ發遣シテ、即位ノ由ヲ山陵、及ビ功臣ノ墳墓等ニ告ゲシメラル、等ノ事アリ、